

津久井中央ロータリークラブ



事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F
TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830
例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30
会長 前沢弘之 幹事 井上 旭



第 1179 回 平成 31 年 4 月 11 日(木曜日)《30》

司会 杉本信一 SAA 会長 前沢弘之 会長 齊唱 我等の生業

会長挨拶 前沢弘之会長

今日は、箸休めのようなお話をしようと思います。

ここしばらく、頭から離れないことがあります。2週間ほど前にNHK「Eテレ」の番組で放映された「輪廻の少年」というドキュメンタリー映画のことです。

インド北部のラダック地方を舞台に（しばらく前に評判になった「懐かしい未来」-ヘレナ・ノーバーク・ホッジ-と同じ舞台です）、チベット仏教の高僧の生まれ変わり（リンポチェ）とされる少年パドマ・アンドゥと、その世話をする初老の男性ウルギャンの、美しい詩のような物語です。

ラダックは、ヒマラヤの辺境、石ころだらけの「便利」も「快適」もない荒涼とした土地。チベット地方に対する中国の支配、いわゆるチベット問題もあって、二人の道のりは困難を極めるのですが、その映像は、どこまでも澄みきっていて、描かれるエピソードの一つ一つ、少年が発する言葉の一つ一つが、ひどく胸に沁みるのです。終盤、少年は「本来あるべき自分になるために」大きな僧院に入って勉強することになるのですが、それはアンドゥとウルギャンの別れを意味しました。二人の別れのシーン、そして、ラストシーンの「(僕が立派になって) オジサンを迎えに行く日、それは僕の一番幸せな日だ。」という珠玉のような言葉。いい年をして、私は涙

が止まらなくなってしまいました。

世界のほんの片隅で起きた、この小さな物語の何に、私は、これほど胸を揺さぶられてしまったのか。それがなかなかつかめなくて、ずっと考えているのです。

貨幣経済の浸透と都市化、そしてグローバルゼーションの荒波の前で、僅かに生き残った（しかし間もなく失われてしまうであろう）宝物のような世界が描かれているからなのか。余りにか弱く、強く思い続けなければ壊れてしまう、まるで「願い」のような世界だからなのか。私たちが失い続けて、もうすっかり見えなくなってしまった世界が、私が絶えて久しく感じない紛れもない「愛」がそこにあると感じるからなのか。あるいは、アンドゥの「本来あるべき自分」の姿は明らかで、そうなるための道も分かっている、それは人を蹴落としたり出し抜いたりすることではなく、金もうけでも職業ですらなく、ひたすら修練を積むことで、その真っ直ぐな姿に打たれるからなのか…。

自分の「一番幸せな日」は、いつだったろう。これから訪れるとしたら、それは一体どんな日だろう。そう考えると、愕然としませんか。（私は愕然とします…）

前へ前へ、外へ外へと、進み続け、広げ続けた挙句に、手元からすり抜けてしまった大切な何か。目の前の本当に愛おしいものを、心から慈しむこと。将来ではなくて今を輝いたものにする、現在を手段化しないこと。それこそが大事なことなのだと言いつつ、今日

【出席報告者 田畑和久委員長】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
16	15	13	2	86.67%	68.75%	100%
本日欠席者	山崎会員、池田会員					

はこれをして、明日はこれをして、いつまでにあれをしなくちゃならない。今週も夜の予定は一杯で…、そんなことばかりしながら、日々失い続けているもの。私は一体何を…。達観は程遠く、今さら随分青臭いことをと言われるかもしれませんが、私は、何かを根本的に誤ってきてしまったのではないか、すっかり間違えてしまったのではないか、(…そういう世界に生きてしまっていること)それが、私の胸を揺さぶり、締め付けるのかもしれませんが。

一方で、こんなことも考えます。もしも、私が、現在という時間を、この上なく大切に、ウルギャンがアンドゥに対してそうしたように、この腕に抱きしめるようにして生きていたら、すべてを胸に刻むような日々を過ごしていたら、私は、本物の幸福の中に居られるのだろうか。実は、私はそんな濃密な日々には、いつも胸が一杯だったりすることには、最早耐えられなくなってしまっているのではないか。あらゆる物事は、一回限りであって、自分の生も、自分が愛する人々の生も、その人たちと過ごす時間も、ほんの短い間の、一回限りのことです。それを正面から受け止めて心底大切にすることは、毎日胸が張り裂けるような気持で生きるようなものでしょう。そして、人生は楽しいことばかりではないに決まっていますから、悲しい時は死ぬほど悲しいだろうし、激しい怒りや強い憎しみに翻弄されてしまうのではないか。だから、もしもそういう苦しみを忘れたいなら、何か信じるもの、ラダックの人々のチベット仏教に対する深い信仰のようなものがどうしても必要なのではないか。

そうでなければ、普段は忙しくしているかボウっとしていて、時々楽しいことを求める程度で生きるしかない。私たちは欲望の虜になることもできるけれど、怠惰な怠け者になる誘惑にも、また抗しがたい…。私たちが追い求めてきた快適さや便利さは、もしかしたら何も感じずにボウっとする時間のためだったのかもしれませんがね。

私の胸を揺さぶったものの正体、それは、自分の在り方そのものを根底から変え得るような何かなのか。それとも、私がだいぶ年を取って、もう目標を定めたり、何かと戦ったりする気力がなくなってきたということなのか。クラブの会長年度も終わろうとして、少しのんびりしたいという一時の気の迷いに過ぎないのか。あるいは、ただの思い違いか、むしろ考え過ぎか。それが、まだよく分からないのです。

…今日は、なんだか文学的(というか、だから何よ??みたいな話)でしたね。箸休めになったかな?



幹事報告 井上 旭幹事

週報受領

相模原柴胡 RC

ロータリー関係受領書類

ガバナー事務所

なし

相模原 RC 相模原ニューシティ RC

例会変更通知

R財団・米山奨学会寄付表彰

ポール・ハリスフェロー4回

佐藤祐一郎 会員



第1回米山功労者 森田正紀 会員



PETS報告

井上 旭会長エレクト

皆さんご承知のように先月体調を崩しましたので、4月5日にPETSの補講を受けて参りました。

当日は、脇ガバナー、杉岡ガバナーエレクト、地区研修委員長の大谷さん、第5グループ次年度ガバナー補佐の栗林さん、米山奨学・学友副委員長の矢野さん、次年度地区幹事の松田さん、この6名の方が私一人のために補講をして下さいました。

まず、なぜPETSを行うのかというお話がありました。「クラブの会長として、きちんと責任ある言動と行動がとれるように」という簡単な言葉に重みのある中身の濃いものを感じました。

次年度のRIのテーマ、方針、目標、地区運営方針、クラブ会長の役割と責務、会員増強と公共イメージ、ロータリー財団とMy Rotary、米山奨学金制度についてお話がありました。

まず、クラブ会長としてRIのテーマ、方針や地区運営方針に沿ったクラブ運営を実施して下さいということです。次年度RI会長はマーク・ダニエル・マロニーさんという方で、テーマは“ロータリーは世界をつなぐ”です。

クラブ会長の役割と責務については、現在の会員基盤の維持と増強ということで、地域によっては会員の減少が問題で、役員が終わると退会する人も多いので、クラブの皆さんと心をつなぐことで維持し、増強もしていくようにとのことです。

また、地域社会のニーズに取り組み、プロジェクトの実施をしてほしいとのことです。プロジェクトといっても、自分達だけが勝手に走ってしまうクラブがあるので、そうではなく、その地域に根差した事業を行ってほしいということです。

特に強く言われたのは、ロータリー財団と米山奨学会への寄付、支援で、具体的には、財団は1名の年次寄付が22,000円、ポリオ寄付が4,500円、米山奨学会は1名20,000円です。皆さんに理解して頂き、ご協力をお願いしたいということです。

ロータリークラブというのは、寄付と会員を増やすことが社会に貢献することであるというお話でしたので、それは何とかしたいと思っております。

私達のクラブはMy Rotaryの登録率が50%を少し超えたくらいですが、できれば100%を目指してほしいということです。登録は特別に難しいことではありませんので、次年度はもっと登録して頂きたいと思っております。



チャーターメンバー卓話

沼崎善充会員

私は津久井青年会議所に入っていた38歳の時に、小川水道の社長さんから連絡がありまして、ロータリークラブを作るから入るように言われました。

まだ30代でロータリークラブをよく知らない状態で、38歳から3年間JCにしながらロータリークラブにも在籍していました。その時は両方の会費を払わなければならないので、金額が年間40万円近くになりました。その当時は大変でしたが、色々な人達と出会う機会を頂き、今は感謝しています。

在籍中で一番良かったことは、ソウルに姉妹クラブを作ったことだと思います。その当時クラブでアンケートをとり、ソウルに決まったのですが、たまたま旅行会社の仲間のキムという人の事務所がソウルにありまして、その事務所の上が韓国全体のロータリークラブの事務所でした。その事務総長がモーランRCの方でしたので、話がすんなり進み、1年位でモーランRCとの姉妹クラブ調印式に行きました。会場に近づくと道路に日本の国旗が掲げられていたのを覚えています。それから色々な交流が最近まで続いたことが、ロータリー活動での一番の思い出です。皆さんも年間1回はソウルに行ってましたから、色々な経験ができたと思います。

今思うのですが、ロータリーの仲間というのは他の友人に頼めない事が頼めるような気がします。退会してしまった仲間でも仲良くなった人がいますし、楽しい思い出が沢山あります。



スマイル報告 田畑和久委員長

『スマイル報告 田畑和久委員長』



津久井中央 RC

前沢弘之会員 桜が散り始め、若葉の季節になりますね。井上さん、PETS、お疲れさまでした。あとは、地区研修協議会が終われば、準備万端ですね。

井上 旭会員 4月5日にPETSの補講に藤沢事務所行って来ました。私1人のために脇ガバナー、杉岡ガバナーエレクトをはじめ、合計6名の方がそれぞれの立場で講義をして頂きましたが、受講者が私1人のため、和気あいあい楽しく受講できました。

佐藤祐一郎会員 雪降りました。井上さん、PETSお疲れ様でした。花粉ひどいです。マルチプルフェロー、ありがとうございます。コツコツ25年間200ドルずつの結果です。

小川洋一会員 昨日は平成最後の雪が降りました。除雪作業がなくて残念です。

具 尚禮会員 4月のお母さんは忙しい時期でありまして、本日少しだけ早めに帰ります。校長先生の面談です。行ったフィリピンは泣く思い出ができました。もう行かないかと思えます。

杉本信一会員 1日まちがえてマスターズを見ようと思い、寝不足です。iPhone MAXが届きました。土、日曜日で変更します。ドキドキ。

高橋幸一会員 ダイエット終了から11日が過ぎました。夜しっかり食べると1kg増、早朝半身浴で0.5kg減。こんな繰り返しの毎日。なんとか60kg台になってみたいです。あと2.5kgがんばります。

小山里枝会員 久しぶりにロータリーソング歌えました♪ 嬉しい～！桜がキレイですね。この美しさは何なのでしょう。でも年々、その想いが強くなるのは年を重ねるせいでしょうか?! 先週は親戚で不幸がありお休みしましたが、これから14日にかめりあクラブ様のチャーターナイト、21日には地区研修協議会、27日にはマイロータリー・クラブセントラルのセミナーを控えています。がんばります!!

水野 茂会員 小山さんがきれいなのでスマイルします。

田畑和久会員 水野さんのあふれる“愛”にスマイルします。